



第77回 カンヌ国際映画祭 批評家週間 SACD 賞受賞

第97回 アカデミー賞®国際長編映画賞ベルギー代表

エグゼクティブ・プロデューサー

大坂なおみ



ベルギーの新鋭監督

レオナルド・ヴァン・デイル



共同プロデューサー

ダルデンヌ兄弟

ジュリーは 沈黙した ままで

JULIE KEEPS QUIET

”大人“として扱われる世界で、

たたかう 15歳の心に迫った静かなる傑作

テッサ・ヴァン・デン・ブルック クレール・ボドソン ビエール・ジェルヴェー ローラン・カロン

監督:レオナルド・ヴァン・デイル 脚本:レオナルド・ヴァン・デイル、ルード・ベカール 共同製作:デルフィヌ・トムゾン リュック・ダルデンヌ ジャン・ビエール・ダルデンヌ ほか
製作総指揮:フロリアン・ゼレール 大坂なおみ ほか 2024 ベルギー・スウェーデン合作 オランダ語・フランス語・ドイツ語 100分 カラー 15.1ch 1.85:1 原題:Julie zwijgt 日本語字幕・機本補充
宣伝:SUNDAY 後援:駐日ベルギー大使館 配給:オデッサ・エンタテインメント © 2024 DE WERELDVREDE

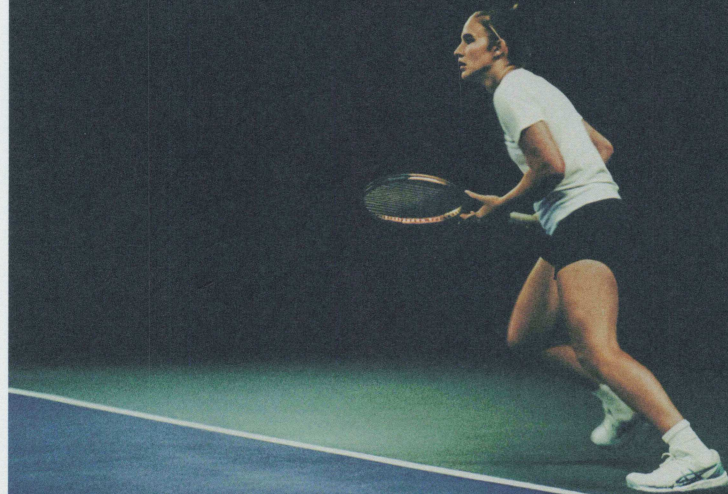
De Wereldvrede presents in coproduction with Les Films du Fleuve, Hobart & Film i Väst starring Tessa Van den Broeck, Grace Biot, Alyssa Lorette, Ruth Becquart, Koen De Bouw, Pierre Gervais, Claire Bodson & Laurent Caron cinematographer Nicolas Karakatsanis Editor Bert Jacobsa Sound Designer Boris Debackere
Art Director Julien Denis Costume Designer Ellen Blerieu Hair & Makeup Designer Michelle Beeckman Co-producers Delphine Tomson, Luc Dardenne, Jean-Pierre Dardenne, Nima Yousefi, Kristina Björjeson Music by Caroline Shaw Associate Producer Valérie Berlemont Executive producers Leonardo van Dijk, Nicolas Karakatsanis, Roxanne Sarkozi, Florian Zeller, Federica Sainte-Rose, Martien Uytendaele, Olivier Mortagne, Dirk De Lille, Edgar Daamhouver, Jan Naszewski, Marcin Luczaj, Naomi Osaka, Stuart Duguid Producers Gilles Coulier, Gilles De Schryver & Wouter Sap writers Leonardo van Dijk & Ruth Becquart Director Leonardo van Dijk



odessa-e.co.jp/julie_keeps_quiet/

第77回 カンヌ国際映画祭
批評家週間SACD賞受賞

第97回 アカデミー賞®
国際長編映画賞
ベルギー代表



JULIE KEEPS QUIET

共同プロデューサー

エグゼクティブ・プロデューサー

ダルデンヌ兄弟 × 大坂なおみも認めたベルギーの才能

**15歳の揺れ動く心に寄り添い、力強く描き出した
2020年代を代表する新たな青春映画**

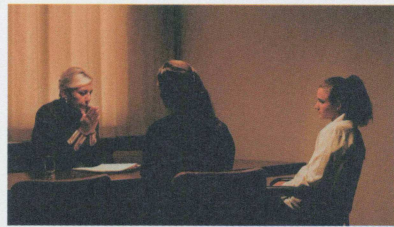
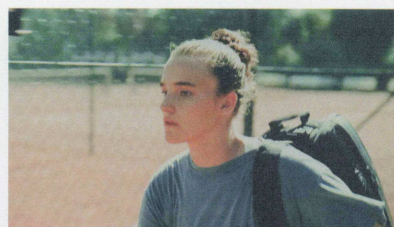
短編『STEPHANIE』（20）がカンヌ国際映画祭のコンペティション部門で上映され、いま最も注目を集めるベルギーの新鋭監督レオナルド・ヴァン・デイル。前作と同様に、長編デビューとなる本作でもスポーツ界におけるコーチと生徒の関係に強い問題意識を投げかける。

主人公・ジュリーを演じたのは、テニス歴12年の若きプレーヤーであるテッサ・ヴァン・デン・ブルック。そのリアルな競技描写で少女の意志の在処を感じさせる一方、試合に向けたサーブ練習、ジムでのトレーニング、ケガのリハビリといった断片的なシーンの連続が、スポーツを「逃げ場」として利用していることを浮き彫りにしていく。そんな本作の共同プロデューサーとして名を連ねるのは、社会問題に光を当て続けてきたベルギーの巨匠ダルデンヌ兄弟。また、この物語に共感を示したテニス界のスター・大坂なおみが、エグゼクティブ・プロデューサーとして後押しする。

現代アメリカを代表する作曲家キャロライン・ショウの観る者を包み込むようなボーカルスコア、35mmと65mmフィルムによる緊張と抑制の効いた美しい撮影は、自然の光の中に一人の少女の感情を繊細に浮かび上がらせ、その沈黙の行方を静かに見届ける。

**有望視されていた選手の訃報、信頼していたコーチへの疑惑。
最も近い教え子・ジュリーは、なぜ沈黙しつづけるのか――。**

ベルギーのテニス・アカデミーに所属する15歳のジュリー（テッサ・ヴァン・デン・ブルック）は、その実力によって奨学金を獲得し、いくつもの試合に勝利してきた。ある日、突然、担当コーチのジェレミー（ローラン・カロン）が指導停止になったことを知らされると、彼の教え子であるアリーヌが不可解な状況下で自ら命を絶った事件を巡って不穏な噂が立ち始める。ベルギー・テニス協会の選抜入りテストを間近に控えるなか、クラブに所属する全選手を対象にジェレミーについてのヒアリングが行われ、彼と最も近い関係だったジュリーには大きな負担がのしかかる。それでも日々のルーティンを崩さず、熱心にトレーニングに打ち込み続けるジュリーだが、なぜかジェレミーに関する調査には沈黙を続ける……。



監督:レオナルド・ヴァン・デイル 脚本:レオナルド・ヴァン・デイル、ルート・ベカール 撮影:ニコラス・カラカサニス

サウンドデザイン:ボリス・デバク、グスタフ・ベルガー 音楽:キャロライン・ショウ

共同製作:デルフィニス・トムソン、リュック・ダルデンヌ、ジャン・ピエール・ダルデンヌ ほか 製作総指揮:フロリアン・ゼレール、大坂なおみ ほか

2024 | ベルギー・スウェーデン合作 | オランダ語・フランス語・ドイツ語 | 100分 | カラー | 5.1ch | 1.85:1 | 原題: Julie zwijgt | 日本語字幕: 橋本裕充 (C) (R)

宣伝: SUNDAYE (Powered by Filmmarks) 後援: 駐日ベルギー大使館 配給: オデッサ・エンタテインメント odessa-e.co.jp/julie_keeps_quiet/

レオナルド・ヴァン・デイル監督のショート映画
『STEPHANIE』を日本発のショート映画配信
サービスSAMANSAにて配信決定!



SAMANSA

10.3 FRI